事例No.	2390
公表年度	R5
団体の属性	一般市
団体名	福島県会津若松市

事例区分	地域活性化

タグ	・地域運営組織 ・関係人口 ・福祉・介護

事例種類	集落対策・集落支援員

事例内容・タイトル

地域運営組織の形成と集落支援員の活用について

出典

集落支援員　最近の取組事例紹介　令和５年度

福島県　会津若松市

人口	117,376人（高齢化率30.9%）※R2国調	過疎区分	非過疎	設置状況	専任　2名　兼任　0名



集落対策と集落支援員活用のポイント

- 住民の主体的な地域運営組織の形成や地域ビジョンの策定を促し、住民が積極的に地域課題の解決に参画する姿を目指す。
- 令和元年度から、地域運営組織の事務局機能を担う人材として、集落支援員を採用。

市における集落対策の取組

○住民同士の会議の準備・運営のサポート、ワークショップの企画・進行、活動経費の補助等の支援を行い、**住民による主体的な地域運営組織設立や地域ビジョン策定の動きを促す**。

○行政職員が地域運営組織のミーティングに参加するなど、**地域運営組織を通じて住民のニーズを把握**。

○地域運営組織の**事務局機能の担い手として、集落支援員を活用**。

○地域が主体となる**地域づくりビジョンの策定のための経費やビジョンに基づいた活動に関する経費に対して補助金を交付**して支援。

集落支援員活用事例

活動エリア　湊地区（小学校区）

属　性　50代男性 元会社員

活動内容



地区の基本情報
- 人　口：1,488人
- 世帯数：616世帯
- 高齢化率：45.2%（R6.2末時点）

○ＮＰＯ法人「みんなと湊まちづくりネットワーク」の事務局長として活動。

○分野別の部会の活動を通じて住民の意見を聞き取り、行政と共有。

○人口動態分析や地域の魅力発掘の方針を定めた「湊地区地域づくりビジョン」を作成。

○地域住民の足となる地域巡回バス（みなとバス）の運行管理やケーブルテレビによる地域情報の発信を行う。



湊ネット全体会



地域巡回バス